

わかしお便り 第20号

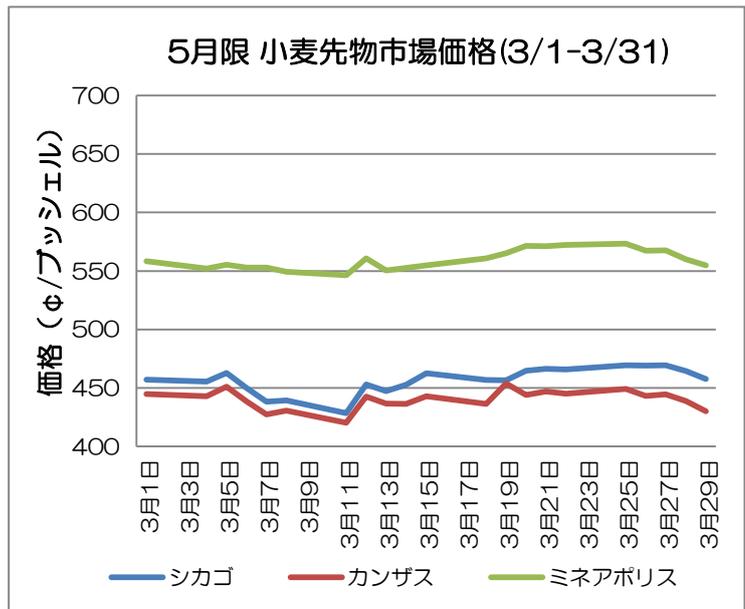
<目次>

1. 原料小麦情報～シカゴ市況、麦価・粉価動向など
2. 市場トレンド情報～‘ちばふん’目線で最近の食品市場をご案内
3. 新製品発売状況～イチオシ製品のご紹介
4. 雑感

1. 原料小麦情報～シカゴ市況、麦価・粉価動向など

3/1～31のシカゴ穀物相場（5月限）はφ428～469/ブッシェル（bu）のレンジで推移しました。2月中旬以降の流れを引き継ぐ形で、米国産小麦の輸出低迷や世界的な在庫過剰によりシカゴ相場は3月に入ってから低迷を続けています。

ワシントン、オレゴン州では土壌水分が少ない状況が続いていますが、4/1にUSDAから公表されたクロープレポートによると、冬小麦の作柄を示すG+E率は56%と比較的良好な数値となっています。日本向け春小麦の主産地である中西部においては、昨年は降雪が多く雪解けが遅か



ったために多くの圃場が冠水し作付けが遅れましたが、今年は比較的早い雪解けとなっているようです。

これまでは大きな不安材料もなく、冒頭に記載の通り潤沢な世界在庫を背景に価格は低迷していますが、4月以降の天候はその年の収穫量に大きく影響してくるため、今後の状況次第では大きく値を戻してくる可能性もあります。昨年は過去10年で最悪とも言われる干ばつに見舞われた豪州東部は依然として雨が少なく、本格的な作付けシーズンに入るのはもう少し後になりますが、不安が残ります。

国内産小麦の作柄については、昨年の秋～冬にかけて気温が平年を上回る日が続いたため、平年よりも生育が進んでいることが気付きではありますが、ここまでは病害虫による目立った被害もなく概ね順調のようです。

北海道の十勝地区では降雪が少なく、例年よりも早い雪解けとなっているようです。道内の多くの地域では本格的な雪解けはこれからで、情報が出揃ってくるのは大型連休が明けの頃になりそうです。

○小麦粉価格改定のお知らせ○

輸入小麦の政府売渡価格が2019年4月1日より5銘柄平均で△1.7%引き下げられたことに伴い、業務用小麦粉の特約店向け仕切り価格の改定について、4月11日付で特約店に対して下記の通り通知致しました。

記

1. 改定額

強力系小麦粉	△20円/25kg 当り
中力系・薄力系小麦粉	△10円/25kg 当り
国内産小麦100%小麦粉	△25円/25kg 当り

(上記改定額には消費税は含まれておりません)

2. 改定時期

2019年7月10日(水) 弊社出荷分より。

以上

[＜目次へ＞](#)

2. 市場トレンド情報 ~ ‘ちばふん’ 目線で最近の食品市場をご案内

寒い冬から一変、草花の彩りにあふれた春になりました。春は多くの人にとって変化の大きい季節だと思います。かくいう私も今年の4月から入社2年目、驚くことにもう先輩です。先輩方のように頼もしい先輩になりたいものです。



さて、暖かくなって、外出する機会も多くなったかと思います。街行く人々の手を彩るのはユニークなドリンク達。タピオカをはじめ、電球や哺乳瓶の容器に入ったソーダ、ドーナツや綿あめがストローに刺さっているドリンクや飲むパフェ等、見た目を重視したものや、ワッフルコーンやクッキーでできたカップの中に注がれたコーヒーやミルク等のハイブリッドスイーツ系、青いお茶のバタフライピーや紅茶に果物が入ってるフルーツティー、紅茶の上にチーズが乗ったチーズティーや飲むおにぎり等、もの珍しい系まで、ここ最近急激に色々なドリンクが発売されたように感じます。そこで、今回は飲み物ブームの大御所(?)である「タピオカ」をテーマにいたします。

そもそもタピオカとは、キャッサバという芋からとれた“でん粉”のことを指します。ドリンクによく入っている丸い0.5~1cm径のものは「タピオカパール」と呼ばれ、糊化したタピオカを丸めて作られ、黒色のほか赤、黄、青、緑色と着色されたものもあります。とても保

水性が高く、もちもちとした食感が特徴です。また、工業的にはでん粉の米ぬかを吸着する性質を利用した無洗米の製造、チューブ糊や紙の原料にも利用されています。



今では国内至る所で見られるタピオカ入りドリンクですが、もともとは台湾が発祥のようです。最近では様々なバラエティーがあり、杏仁豆腐を入れたタピオカドリンクや、タピオカアイス、はたまたパンケーキ、ソフトクリームやかき氷にトッピングとしてタピオカを乗せたものまで存在します。

粉屋としてはタピオカブームに対抗して、「飲むフレンチトースト」や「飲むパンケーキ」なんていかがでしょうか？（いまいち食指がのびないですかね…）これからどんな予想を超える新製品ができるのか、まだまだ目が離せない市場です。

[＜目次へ＞](#)

3. 新製品発売状況～イチオシ製品のご紹介

パン用粉：「花象プレーリー」

今回は食パンに向く「花象プレーリー」をご紹介します。

銀座の食パン戦争と言われたり、インパクトのある店名の店が開店するなど、食パン専門店はいまだにブームが衰えることがなく、しばらく続くと言われています。

各店がそれぞれ特徴のある食パンを製造・販売しており、使用している小麦粉も様々で、国産小麦にこだわっているお店もあれば北米産の小麦にこだわっているお店もあります。どのお店にも共通して言えることは「ふんわり柔らか」ということです。これまでさまざまな種類の食パンが登場しましたが、やはり食パンに求められているものは「柔らかさ」かも知れません。



「花象プレーリー」は世界で最もパン作りに適していると言われるカナダ産の小麦 100%にこだわって製造しています。きめ細やかな内相と、ふんわりとした食感を実現できます。もちろん食パンに限らず、菓子パン等にご使用いただいた場合でもふんわりとした食感が得られます。ぜひこの機会に「花象プレーリー」をお試しく下さい。

[＜目次へ＞](#)

4. 雑感

新年度の4月です。やはり世間の話題は新しい年号「令和」に集中しています。

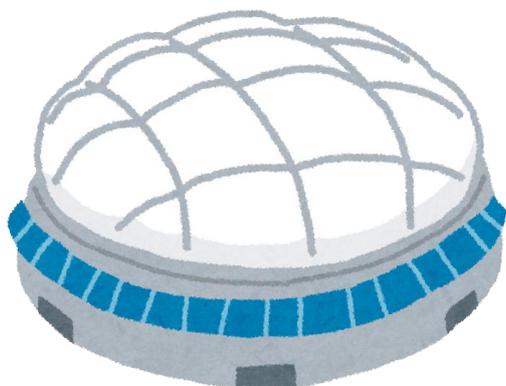
しかし、新しい年号を迎えるという事は現在の「平成」があと半月ほどで終わってしまう…昭和の末期も末期に生まれた私は平成しか知りませんので、どちらかというとその寂しさの方が大きかったりします。

事あるごとに「平成最後の～」というのがここ最近目立ちますが、恐らく来月には「令和最初の～」という文言が世の中を盛り上げていくのかと思います。



平成も終わりという事で、この時代にもスポーツ界を盛り上げた様々なアスリートはいますが、その中でも代表的な選手といえばやはりイチロー選手（もう元ですが…）ではないでしょうか。

先月の3/21に日本の東京ドームにて行われたMLB マリナーズ×アスレチックス 開幕シリーズにてイチロー選手は28年にも及ぶ現役生活に幕を閉じました。20年ほど前の小学生の頃に野球を始め、今も草野球ではありますが野球を趣味としている私としては、イチロー選手はまさにヒーローと呼べる存在です。



実は私、先述の3/21に日本で見ることのできる最後の機会かもしれない…という事で、高校時代の友人と東京ドームへ行って参りました。水道橋駅から東京ドームに向かう道の途中、同日に重なったというコスプレイベント？の参加者と思われるコスプレイヤーの集団と、明らかにイチロー選手目的のユニフォーム集団でごった返しており、これが東京の恐ろしさか…と千葉県在住の私は思ったものでした。

東京ドームにつき、外野スタンドから練習を眺めると何といきなりイチロー選手が目の前にいました。ストレッチをする光景はテレビでよく見た姿…着いて早々感動してしまいました。また、多くのメジャーリーガーの練習風景を見ることが出来たのですが、やはりメジャーリーガーはパワーが違います。打撃練習からスタンドにポンポン…どころか看板にバンバンと当てていきます。これが本場のパワーだと言わんばかりの豪快なバッティング練習に度肝を抜かれました。昨年まで日本にいた菊池雄星選手の先発で試合が開始しまして、観客のみんなはやはりマリナーズを応援している雰囲気です。その中でもやはりイチロー選手が打席に入る、守備につく度大きな声援が飛びます。

試合も着々と進む中、19:30頃だったでしょうか。何かがグラウンドで起きたわけでもないのにスタンドがざわつき始めます。一体何だろうと思っていると私の携帯に通知で「【号外】イチロー 本日の試合で引退の意向」という報が入ってきました。正直、予想はしていました。近年の成績の低下や年齢、昨年ほぼプレーをしていないという現実、結果の出なかったオープン戦等…今回の日本でのシリーズが最後かもしれないというのは誰もが感じていたと思います。ただ、いざその時が来ると現実として

受け止められないものです。子供の頃から大好きな野球の唯一無二のスターだった選手が引退する…しばらく友人と呆然としていました。

しかし、試合は進みます。そこから球場の雰囲気はさらに変わり、イチロー選手が動く度に大声援を送ります。打席に入り、いつものポーズを決めたらフラッシュの嵐。かくいう私も写真に収めました。

そして9回表にイチロー選手が打席を終え、9回裏。一度守備につきましたが…壮大な音楽が流れ出し、マリナーズの選手たちがベンチ前に。そしてイチローはゆっくりとベンチへ戻り、ベンチ前に待機するチームメイトと抱き合います。交代です。それはイチロー選手の現役生活が終わるという事を意味していました。開幕戦という大事なシリーズ、そして同点で延長戦の可能性もある緊迫したゲーム。その途中であるにも関わらず、一選手の最後の瞬間、彼を壮大に送り出す様は彼が野球の最高峰であるMLBにて残してきた実績を十分に表していました。試合は延長戦の末マリナーズが勝利。試合終了後グラウンドに出てきてスタンドへ挨拶するイチロー選手。23時を過ぎているにもかかわらず多くのフ



ファンが残っている姿を見て、本当にスター選手だなあと改めて感服いたしました。そして、そんなスター選手の最後の試合を生で観戦することが出来、非常に嬉しく思います。

平成の大スター選手が平成の終わりとともに幕を下ろすというあまりにも美しい結末でした。改めて令和の時代も彼のようなスターが出てくるのかは、彼が偉大すぎて少し懐疑的ではありますが、期待をして今後も待ちたいと思います。

(I G)

<目次へ>

千葉製粉株式会社

製粉・ミックス事業本部

Tel : 043-241-0116

Fax : 043-241-0611

E-mail : seifun-mix@chiba-seifun.co.jp

【重要】

本レポートは、あくまで小麦粉関連の情報提供を目的に作成されたものです。信頼できると思われる公開情報に基づき作成されておりますが、その情報の正確性・完全性を保証するものではありません。読者の皆様におかれましては上記ご留意の上、ご拝読くだされば幸いです。皆様に末永くご愛読いただけるよう執筆者一同精進いたしますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。